保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 こども療育センターふわりん

公表日 2025年 3月 31日

利用児童数 9名

回収数 7名

						利用汽里奴		凹収数 7石
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。					魅力ある教具教材がたくさんあって、子どもがとても楽しそうでした。	・訪問先の遊具や事業所から持ち込み支援しました。
環境・体	1	助内又1版に使用する状芸状的が正えられてvid すが。	7	0	0	0		
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。						・訪問先施設の面談室を利用しました。
	2			0	0	2		
制	,							
整備	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	7	0	0	0		
νm								
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	7	0	0	0		
		こどもの状態に応じた支援が提供できる職員(職種や人数)体制だと思い						
	5	ますか。	7	0	0	0		
		こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援	,	Ŭ	Ŭ			
	6	が受けられていると思いますか。	7	0	0	0		
		こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分	/	U	U	0		
適切	7	析された上で、保育所等訪問支援計画(個別支援計画)が作成されている と思いますか。	_		_	_		
な			7	0	0	0	数回、見学しただけなので、わかりま	訪問先の園長や担任等との話し合いを
支援	8	保育所等訪問支援計画(個別支援計画)には、訪問先施設や担任等の意向 が盛り込まれていると思いますか。					せん。	行った上で支援計画を作成しておりま す。
の +B		保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等	4	1	0	3		9.0
提供	9	訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が						
		設定されていると思いますか。	5	0	0	2		
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。						
			6	0	0	1		
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われてい						
		ると思いますか。	7	0	0	0		
	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明があ						
		りましたか。	6	0	0	1		
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされました					個別に時間をとってもらえてよかったです。	訪問先施設の面談室で園長、担任、保護 者に参加していただき説明をしている。
	10	<i>ኮ</i> ՝。	7	0	0	0		
	1/	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていま					・見学はできたり、報告書は見れたけれ ど、研修会は知りませんでした。	法人で行う家族向けの研修会の周知を徹底する。
	14	すか。	4	1	0	2		
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状						
	15	況、課題について共通理解ができていると思いますか。	7	0	0	0		
1/5								
保護	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7	0	0	0		
者。			<u> </u>	_	-	_		
へ の	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7	0	0	0		
説明		こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されている	,					
等	18	とともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています						
		か。	6	0	0	1		
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると						
		思いますか。	7	0	0	0		
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行						
	20	われていると思いますか。	7	0	0	0		
	20		7	0	0	0		

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について 話し合いが行われていると思いますか。	7	0	0	0		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされて いると思いますか。	7	0	0	0		
非常	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や 業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されています か。	5	0	0	2	・はじめての半年間だったので、自己評価などはよくわかりない。	年に1度、ホームページで公表している。
時等の	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6	0	0	1		
対応	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるよう にしていると思いますか。	3	1	0	3	・おそらくできているのだろうと思う。	毎回、園長や担任に見学していただき、 緊急時の対応の連携はできている。
	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、 安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6	0	0	1		
満足度	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	7	0	0	0	・楽しく参加させてもらい、成長も感じ ることができた。	今後も子どもたちの発達段階にあった遊びを楽しく参加できるように心がけてい く。
	28	事業所の支援に満足していますか。	7	0	0	0		

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 2025年 3月 31日

こども療育センターふわりん

利用

児童数 2025 年 3月 17日 回収数10名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応				
			いえない		・お子さんの姿をふまえて丁寧に助言をいただき保育に取り入れることができた。	・実際に支援員がグループセッション				
					・気づきにくい所から助言をいただきありがたかった。	を行い、職員の方たちに毎回見学して				
	訪問支援員からの助言				・どのようなことが課題でどう関わるのかわかりやすく伝わるかなどを明確に学べた。	いただけるので、客観的にお子さんた				
	や説明は、具体的でわ				・とても具体的で実践しやすかった。	ちの様子を見ていただけた。終了後に				
1	かりやすく、取り入れ	10			・本児と関わる時にすぐに取り入れ対応することができた。	は、担当の先生と個々に振り返りがで				
	やすいものですか。				・苦手な所の伸ばし方を教えていただけ、クラスでも遊びとして入れられるものもあり良かった。	きたことが具体的に伝えられた。				
	199010000000				・個々に合わせた支援を教えていただくことができ、普段の保育にも取り入れやすかった。					
					・声かけ等、同じようになってみようと思った。					
					・専門的な面から助言をいただき、活動を設定してくださったりし、お子さんの成長につながった。	・保育士、作業療法士と多職種でそれぞれ				
					・色々な支援の姿を見たり、話しを聞くことで解決できたことが多くあった。	専門的な視点から色々な支援方法を伝えら				
					・本児の様子から、場や状況に合う支援をしていただけた。	れることができた。				
	訪問支援員の支援に対				・お子さんの新たな一面を見ることができ、満足している。	・当日行う支援内容の個々のねらいをしっ				
2	する知識・技術等に満	10			・色々な遊びを通して何を身につけたいのかを学び取ることができた。	かりと伝え、内容をお互いに深めていきた				
	足していますか。				 ・色々な遊びを知ることができました。この遊びは何を目的にしているか活動の前に知りたい。 	ر ۱°				
					・クラス以外の姿を知らせてもらえ、色々な意見が聞けて良かった。	・療育施設を利用しているお子さんもいた				
					・自分にはない知識を教えていただき、学びになった。	ため、それぞれの姿を知ることもできた。				
					・質問に丁寧に答えて下さるだけでなく、その後の経過も気にかけてくださり、長期的にアドバイスをして	・開始前にお子さんの園での様子や前				
					・貝向に」字に含えて下さるだけでなく、その板の栓廻も丸にかけてくださり、長期的にアトハイスをしていただけ、良かった。	・用炉削にあするんの風での様子や削回の療育の後はどのように過ごしてい				
					・毎回とても丁寧に答えて下さり、おかげで前に進むことができた。	たのかなど個々に振り返る時間が持ち				
	訪問支援員は質問に対				・母回こくも丁字に含えて下さり、あかりで削に進むことができた。・分かりやすく答えていただき、実践方法まで教えていただいたため良かった。	活し合うことができた。				
3	して、適時・適切に回	10			・お子さんに対してのかかわり方の見本やヒントになる行動や声掛けを見たり聞いたりでき、わかりやすい	・終了後も先生たちからの意見を聞く				
3	答してくれています	10			* の子とんに対してのがかわりかの光本ドモンドになる打動に戸街はを元だり間にだってき、わかりにすいと思う。	ことができ、お子さんたちの様子を深				
	か。				・しっかり教えていただけるので前もって考えることができた。	めることができた。				
					・ とうかり教えていただけるので前もうで考えることができた。・ 半年間、隔週でその時の子どもの姿に応じた質問・解答をしていただけたのがとても良かった。	めることができた。				
					・こういうところがありますと伝えると共感してくれてアドバイスをくれる。					
					・利用前と比べるとどの子も大きく成長することができた。	・隔週で訪問することができ、園生活				
					・参加している姿や対応して下さっている姿を見て保育に取り入れた事で随分成長を感じられた。	で実際に困っていることを事前に伺う				
					・参加している安と対応して下さっている安を兄て休育に取り入れた事で随力成長を感じられた。 ・本児のできることがどんどん増え、生活の中での課題が減っていった。	ことができ、支援内容に活かすことが				
	保育所等訪問支援を利 保育所等訪問支援を利	31						・本元のじきることがこんとん場え、生活の中での課題が減っていった。・お子さんがどんな所で困っているのかを見てもらえ、アドバイスをいただき、お子さん自身ものびのびと	できました。療育場面で実際にお子さ	
					であっていかているが、と困りているのかを見てもうえ、アイスイスをいたださ、お子さん自身ものののできるようになったのではないかと思う。	んが困っている場面を見ていただき対				
4	用したことで、課題や	10			・子どもの意外な姿も見ることができ、本児に対してどう関わっていけばよいか学ぶことができた。	応によっての変化を見ていただくこと				
	困りごとが解消または	は				・利用している子の得意・不得意が分かり、そのため言い方・伝え方を考えるようになった。	もできた。			
	軽減されましたか。				・困っていることを月2回という短いスパンで質問できたのでよかった。	0 (2).				
									・集団遊びに興味をもち、少しずつ積極的に参加する事が増えた。	
					・特性をりかいして関わることができるようになった。					
					・お子さんの成長や生活の困りごとの低減につながった。	・訪問園の先生方に協力していただ				
					・私自身の困りごとが解決できたり、話をする事で前に進めた事が多かったので感謝している。	き、事前事後の話し合いが十分に持て				
					・毎回充実した内容や細かい助言をしていただき、行えて良かった。	たこと、担当の先生が必ず支援内容を				
_	事業所からの支援に満				・他の面を知ることができ、よかった。	見学していただけました。話し合いの				
5	足していますか。	10			・様々な支援の仕方を学ぶことができ、今後も訪問支援をしていただきたいと思った。	中での課題への対応を先生たちが日々				
					・課題に対する遊び方や遊びの中での声掛け、遊びの展開を実際に見て学ぶことができよかった。	取り組んでいただけたのでお子さんの				
					・毎回来てくれるのが楽しい気分になった。	成長につながった。				
					<u></u>					
					その他のご意見	ご意見を踏まえた対応				
・様々	なねらいをふまえた活動を	設定して	くださっ	たので、	様々な部分で大きく成長が見られた。また、専門的な視点から具体的な助言をたくさんいただくことができ、	・多職種がそれぞれの専門性を活かし				
お子さ	ん一人ひとりの理解を深め	て、色々な支援を提供できたことが先								
・訪問	支援を通じて、本児自身が	生たちの学びにもつながったと思う。								
ルの段階や支援方法を分かりやすく教えていただけたため、かかわり方の悩みや保育内容を捉え直すことができ、私自身もとても学びある時間になった。 ・対象児でなくても										
・実際	際にお子さんの姿を見ていた。	ちな課題にも気づいてもらえ、アドバイスをいただくことで保育につなげていけるので助かっている。また、	困り感のあるお子さんが多数いる事を							
様々な	遊びの提供を見ることによった。	って、自	分自身の	学びにも	なり、保育に行かせる。	知った。そのようなお子さんたちに対				
・様々	なねらいをふまえた活動を	設定して	くださっ	たので、	様々な部分で大きく成長が見られた。また、専門的な視点から具体的な助言をたくさんいただくことができ、	してどのような支援ができるのかは今				
お子さ	ん一人ひとりの理解を深め	つつ、か	かわり方	の工夫を	考えるきっかけとなった。	後の課題である。				
・クラ	スに対象児がいなくても常	にどう関	わればよ	いのだろ	うという疑問を持つため助言をいただきたい。また、実践も見て学びたい。					
・ひま	わり教室として遊戯室で数。	人で行っ	たが、普	段過ごし	ているクラスの様子を見て、そこから支援を教えていただける機会があると嬉しい。					
l										

事業所における自己評価結果

事業所名 こども療育センターふわりん

公表日 2025年 3月31日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
体 場		訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3	0		
整通信。		利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	0		
	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。		1	・訪問後に話し合いができない時には、別日 に話し合いができる日を設けている。	訪問後に話し合いができるようにする。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	1	半年の支援期間終了後は保護者にアンケート を行い、意見を元に業務改善に務めている。	
業務改革	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	3	0		
善	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	0	3	第3者委員会は導入していない	今後検討を行う。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	3	0		
	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	3	0		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。		1	利用児の保護者との事前面談、訪問先でのア セスメント、園長、担任等との話し合いを元 に支援計画を作成している。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3	0		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0		
適	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマ ルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	2	1	インフォーマルなアセスメントとフォーマル なアセスメントを併用し、利用者の発達課題 の把握に努めている。	フォーマルなアセスメントを全職員が理解できるように努めたい。
つ切な支	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3	0		
援の提	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0		
供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	3	0		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	0		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	3	0		
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3	0		

				1	T	
		定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育				
	19	所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ				
		ているか。	3	0		
					・開催なし	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議				
	20	に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。				
			2	1		
	21	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、				
関		教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	0		
係				-	- 該当なし	
機		就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、			・設当なり	
関	22	 支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。				
		XXX 10 (3.5) INTEXT (1) CITE EXTENDED TO CO. ON (2	1		
to						
保	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けた				
護	23	り、職員を外部研修に参加させているか。				
者			3	0		
ح		 (自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積				
の	24	極的に参加しているか。				
連		他別に参加しているか。	3	0		
携					・訪問先の担任や園長から、支援時の様子な	連絡アプリや書面で伝えているので、定期的
3/3	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や			ど伝えている。その都度話し合ったことは、	に電話等で直接話をする。
	25	課題について共通理解を持っているか。			訪問時に報告を受けている。	に电配号で直接配とする。
			2	1	別同時に報白を支げている。	
		家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログ				
	26	ラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機				
		、 会や情報提供等を行っているか。	3	0		
			3	U		
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。				
			3	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に				
	20	説明を行っているか。				
			3	0		
		保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の				
	29	尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや				
		家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保				
		護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。				
保			3	0		
護					・訪問先の担任等を通じて相談がある時や	
者	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応			メールや電話等で相談がある時には助言を	
等		じ、必要な助言と支援を行っているか。	2	1	行っている。	
^		ハロの人の注動も土壌オファトや、口菜老人等も用催せて等にト				
の		父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等によ				
説	32	り、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。ま				
		た、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしている				
明		か。	1	2		
等		こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備す				
	33	るとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合				
		に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0		
			J	-		
		定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することによ				
	34	り、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信し				
		ているか。	1	2		<u> </u>
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。				
		THE STANCE OF THE PROPERTY OF	2	_		
			3	0		
		 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮			連絡アプリを活用している。	
	36	をしているか。				
		- C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	3	0		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、				
	3/	必要な助言や支援を行っているか。	_			
=,			3	0		
訪		 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っ				
問	38					
先		ているか。	3	0		
施			-		」 訪問先の担任より、療育があった日には帰宅	
設	20	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を			時に報告していただいている。	
^	39	行っているか。			連絡アプリや書面で詳しく報告している。	
の			2	0	世間	

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門 的な助言を行っているか。	3	0	
		事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		1	今後、訪問先の各マニュアルは確認する
非常	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措 置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	0	
時等の	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について 検討をしているか。	3	0	
対応	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を しているか。	3	0	
		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に 決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児 童発達支援計画に記載しているか。	3	0	

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども療育センタ	こども療育センターふわりん						
○保護者評価実施期間		2025年3月10日		~	2025年3月19日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		9	(回答者数)	7			
○従業者評価実施期間		2025年3月10日		~	2025年3月21日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		3	(回答者数)	3			
○訪問先施設評価実施期間		2025年3月3日		~	2025年3月17日			
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)		10	(回答数)	10			
○事業者向け自己評価表作成日		2025年3月26日						

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援での長年の経験を活かし訪問園でも取り組めたこと。 と。	訪問先でも同じような取り組みができるように事業所から遊具 等を持ちこむ。	訪問園でも取り組んでいただけるようになるべく園にある物や保育士が作れるものを提供する。
2	訪問支援員が作業療法士、療育現場の経験豊富な保育士と多職 種で支援する。	それぞれの専門性を活かし、それぞれの子どもたちに合わせた 活動内容を話し合う。	今後も同様に多職種で訪問支援を行う。
3	以前から訪問園とは連携がとれていること。	事業所を利用している子どもたちが通う園とは、連携を取りより良い支援ができるように心がけている。	今後も地域の園とは連携を深めていく。

		事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
			現場の先生との話し合いは密にできていたが、事業所の支援を 利用していない家族との関係が十分に取れていなかった。	保育所等訪問支援のみを利用している保護者の方とは2か月に 1回程度電話等で直接お話をする機会を設ける。
	1			
-		事業所を利用していない方へは、法人で行われている研修会や イベントなどの周知が連絡アプリのみであった。	訪問をする日は、保護者の方と直接会うことができない。	訪問園を通じて紙面で渡すなど情報の提供を行う。
	2			
-	3			